

2019年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（熊本県全体）

1. 動向

2019年10-12月の延べ宿泊者数（全体）は「1,980,940人」、前年同期比で「95.6%」でした。

日本人延べ宿泊者数は「1,730,740人」、前年同期比で「96.0%」でした。

外国人延べ宿泊者数は「250,200人」、前年同期比で「92.6%」でした。

過去5年の同期比では、10月の外国人宿泊者数が最多を記録しました。

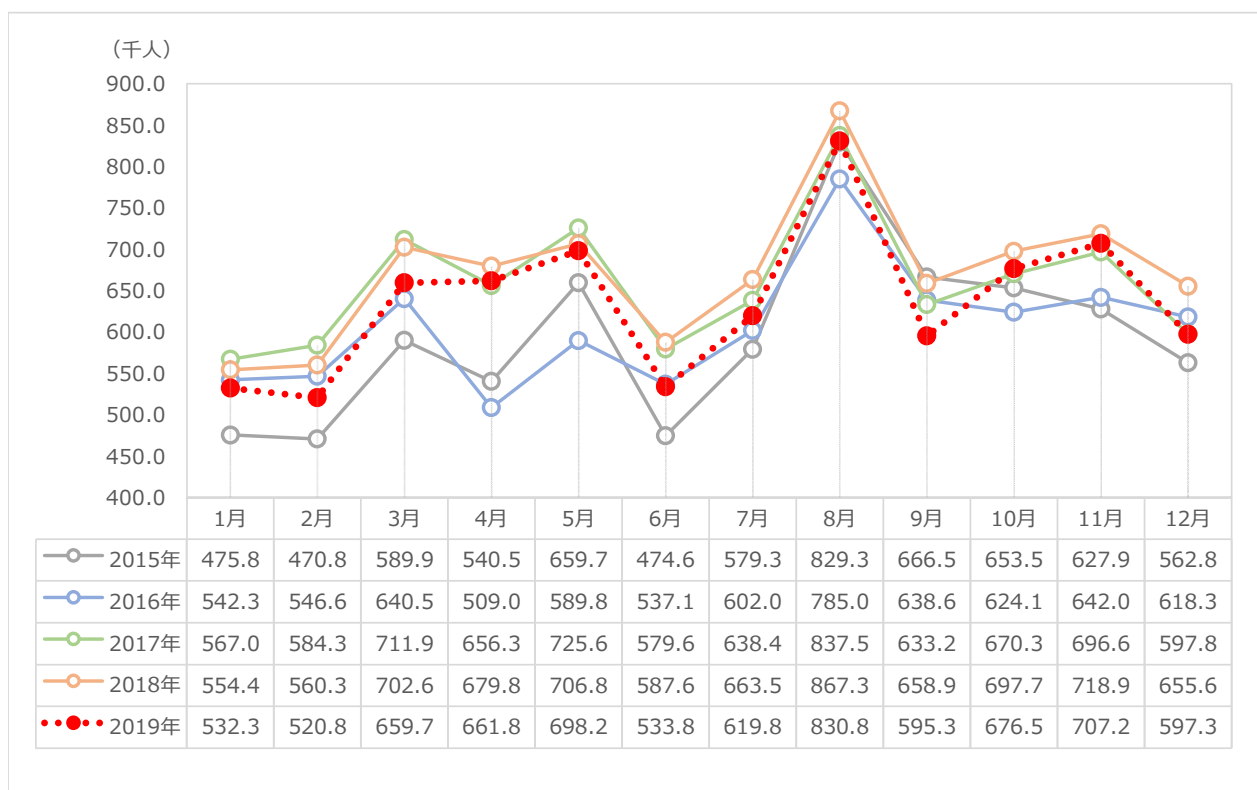
2. 延べ宿泊者数

総数：	1,980,940	人	（前年比： 95.6 %）
10月：	676,470	人	（前年比： 97.0 %）
11月：	707,160	人	（前年比： 98.4 %）
12月：	597,310	人	（前年比： 91.1 %）

※前年比・・・2018年4Qとの比較

3. 推移

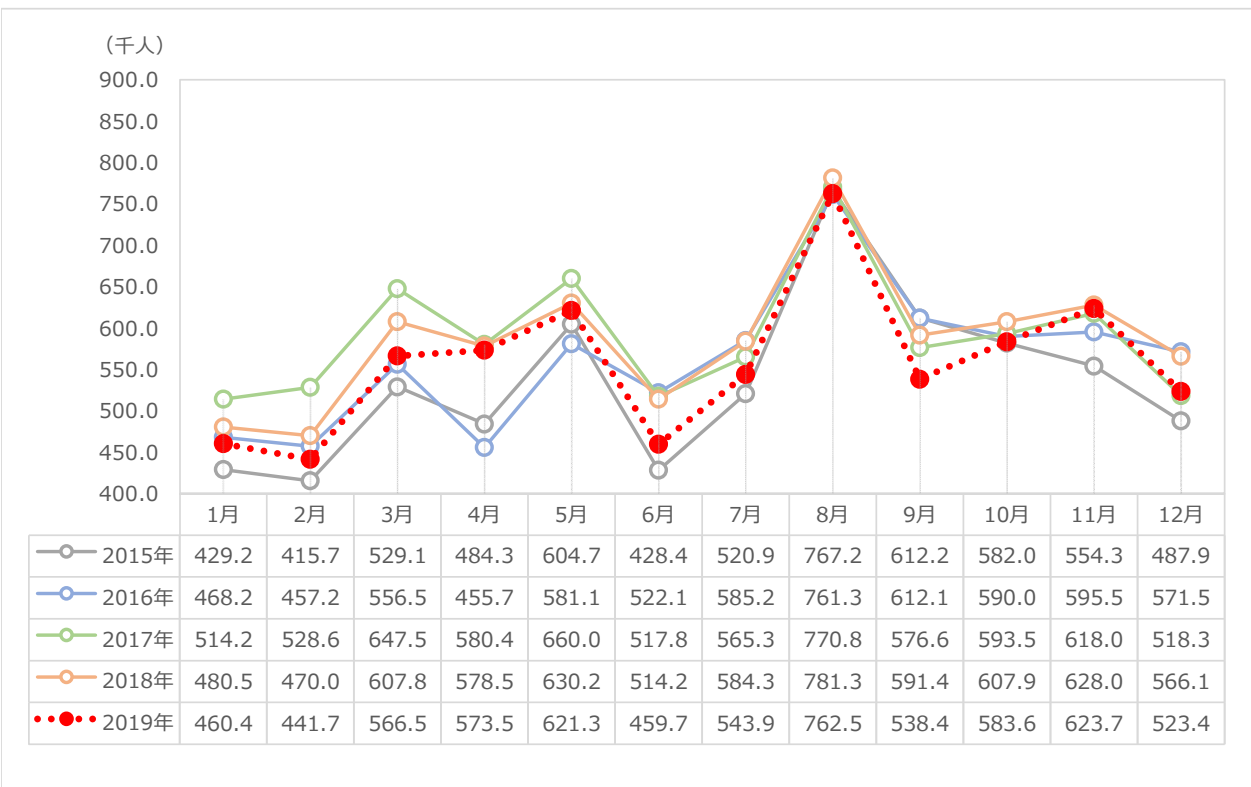
① 延べ宿泊者数（全体）



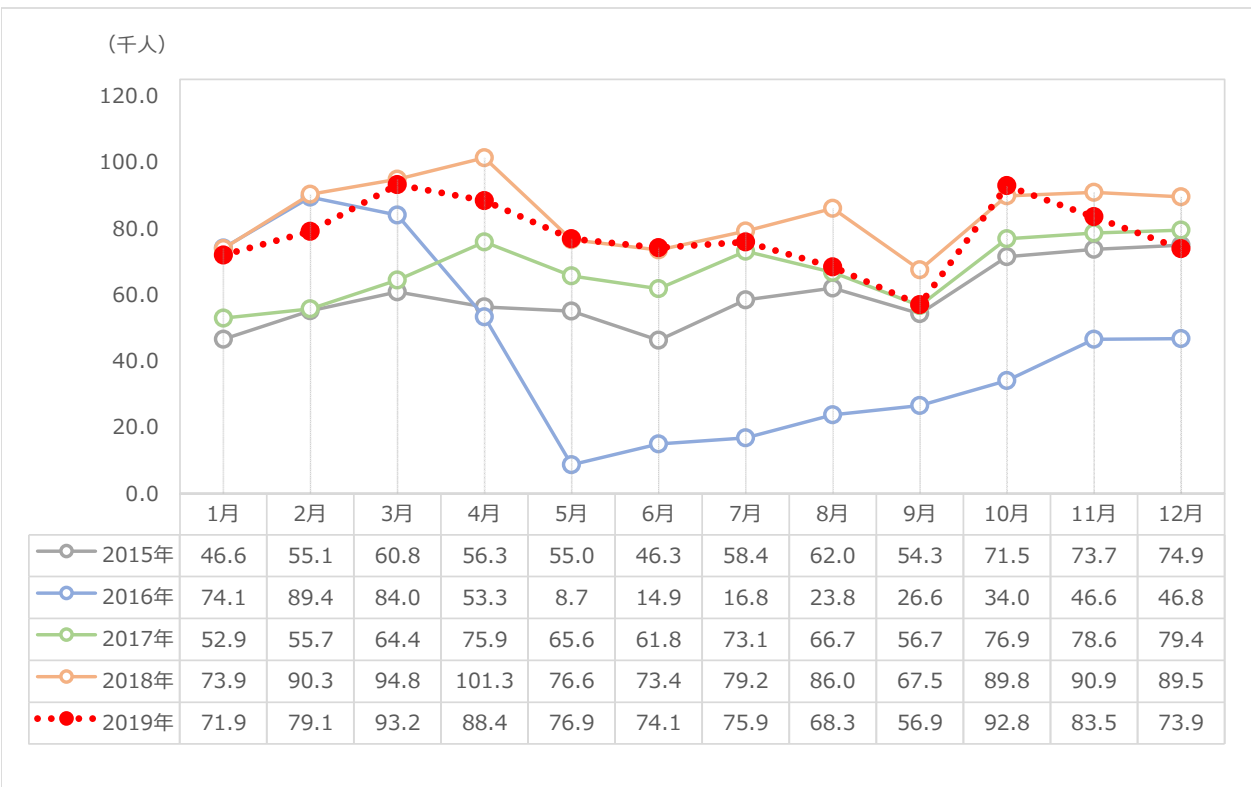
2019年4Qは3Qに続き前年から減少しました。10月・11月は前年に匹敵したものの、12月は前年を大きく下回りました。また外国人についても、10月はラグビーワールドカップ開催により欧米豪の宿泊客が大幅に増加したものの、韓国人の渡航客減少が響き、前年から減少しました。

2019年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（熊本県全体）

② 日本人延べ宿泊者数

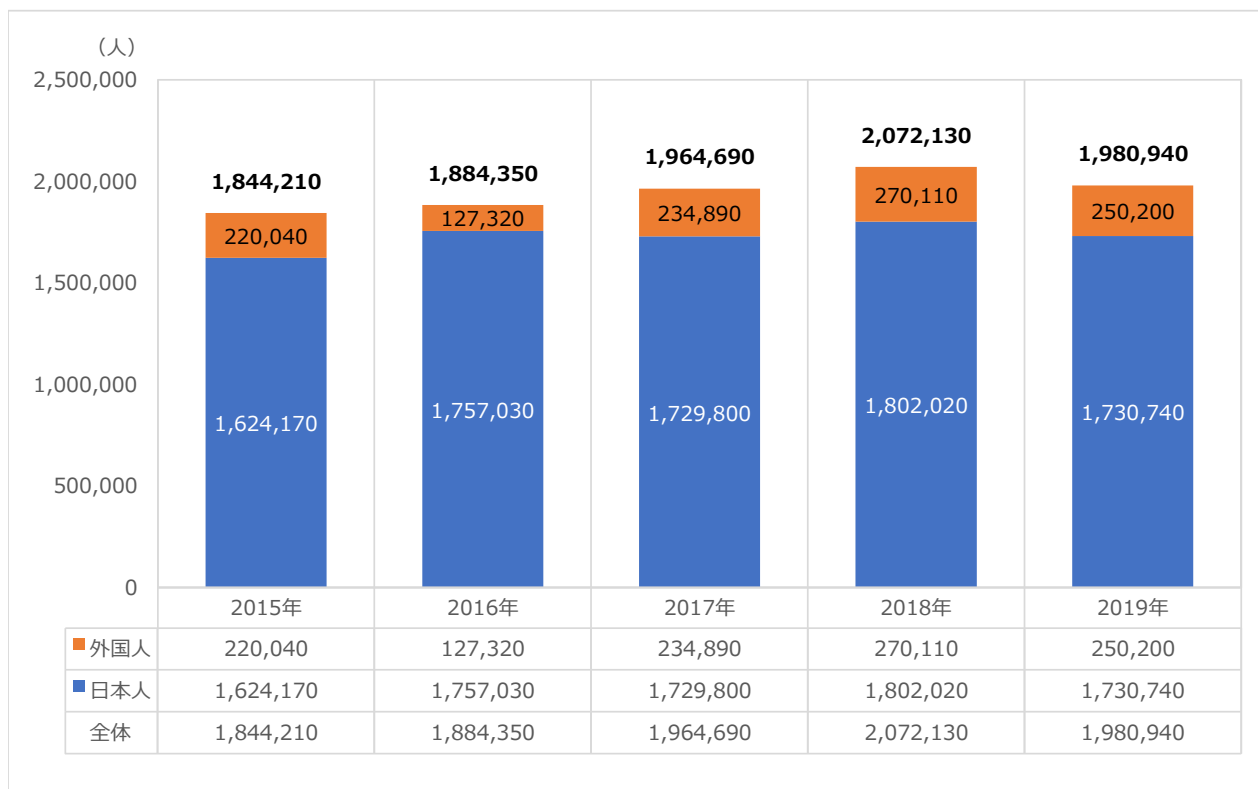


③ 外国人延べ宿泊者数

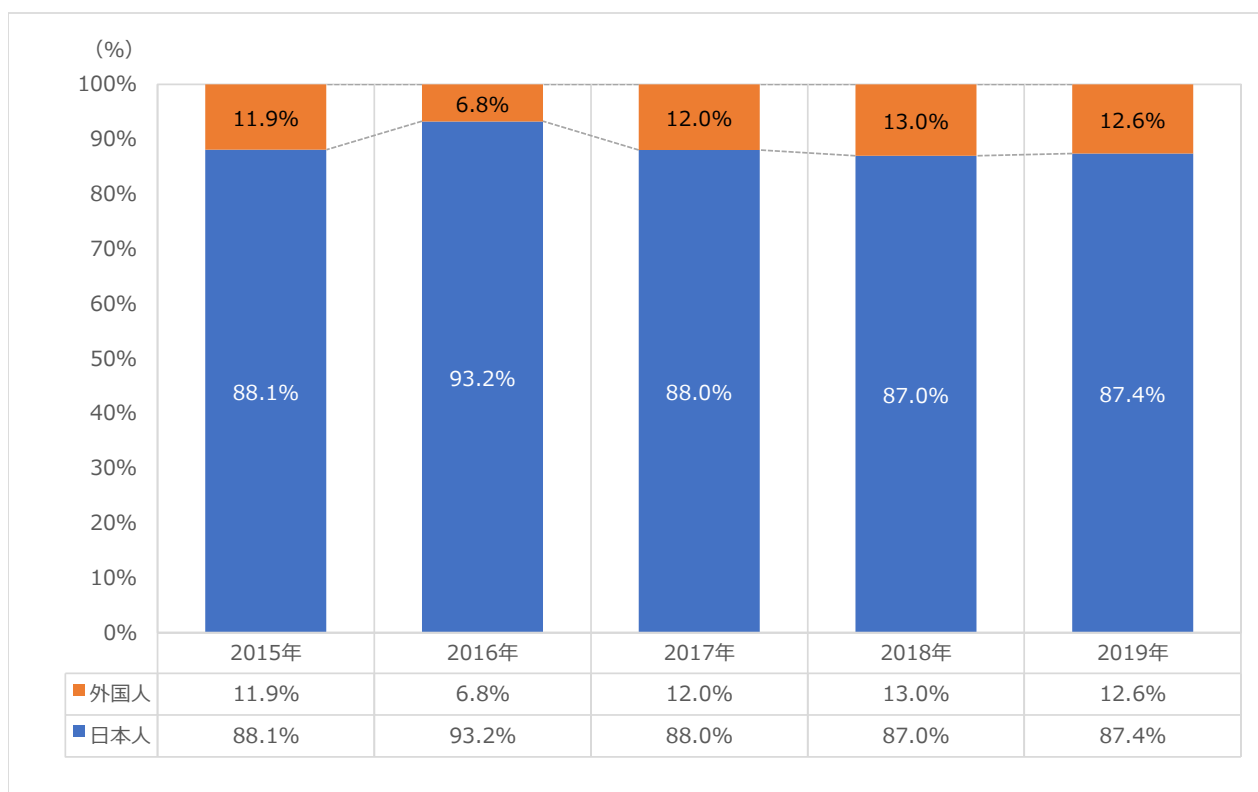


2019年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（熊本県全体）

4. 発地別宿泊者数



5. 発地割合

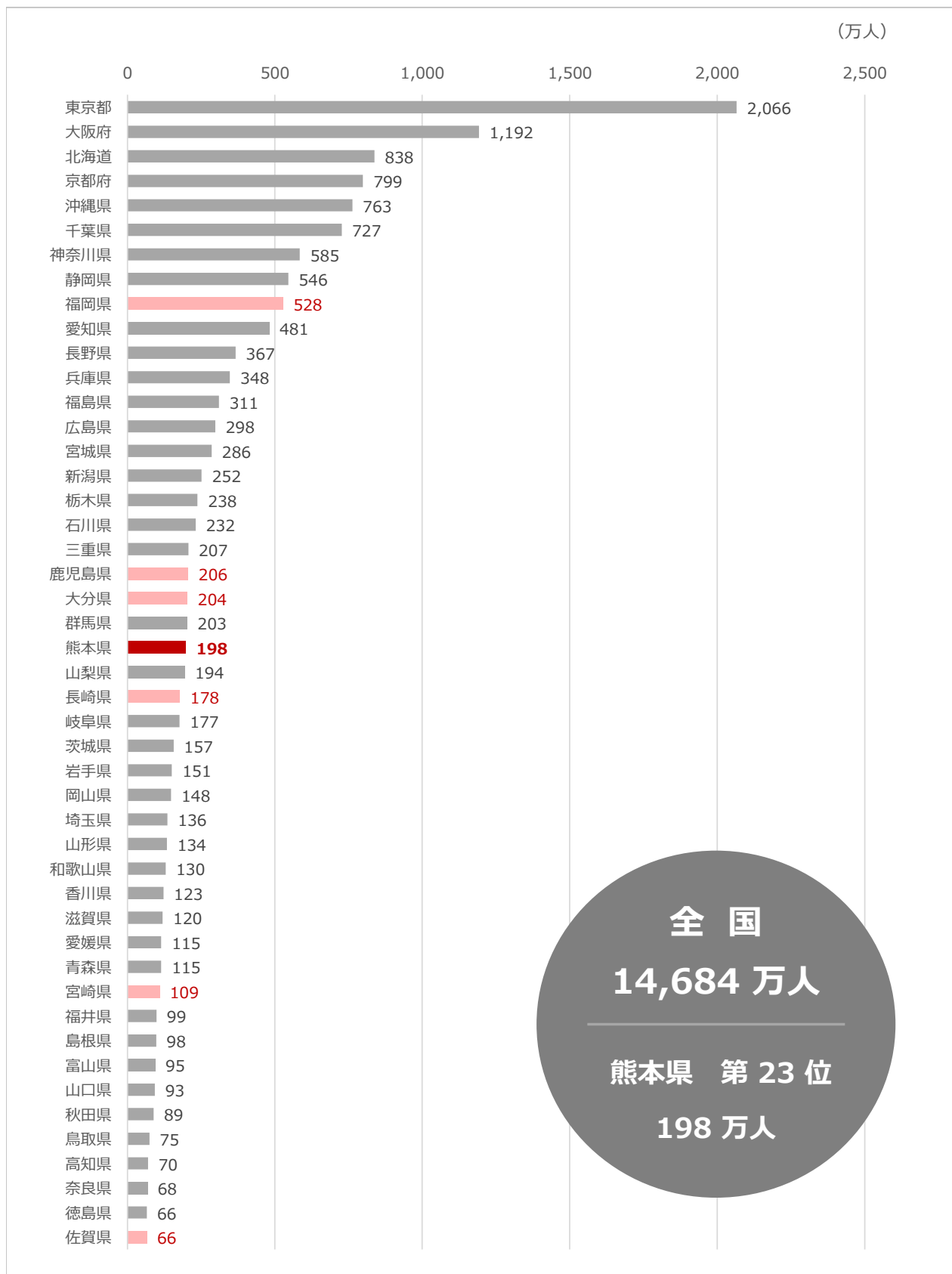


2019年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（熊本県全体）

6. 都道府県別延べ宿泊者数

① 延べ宿泊者数（全体）

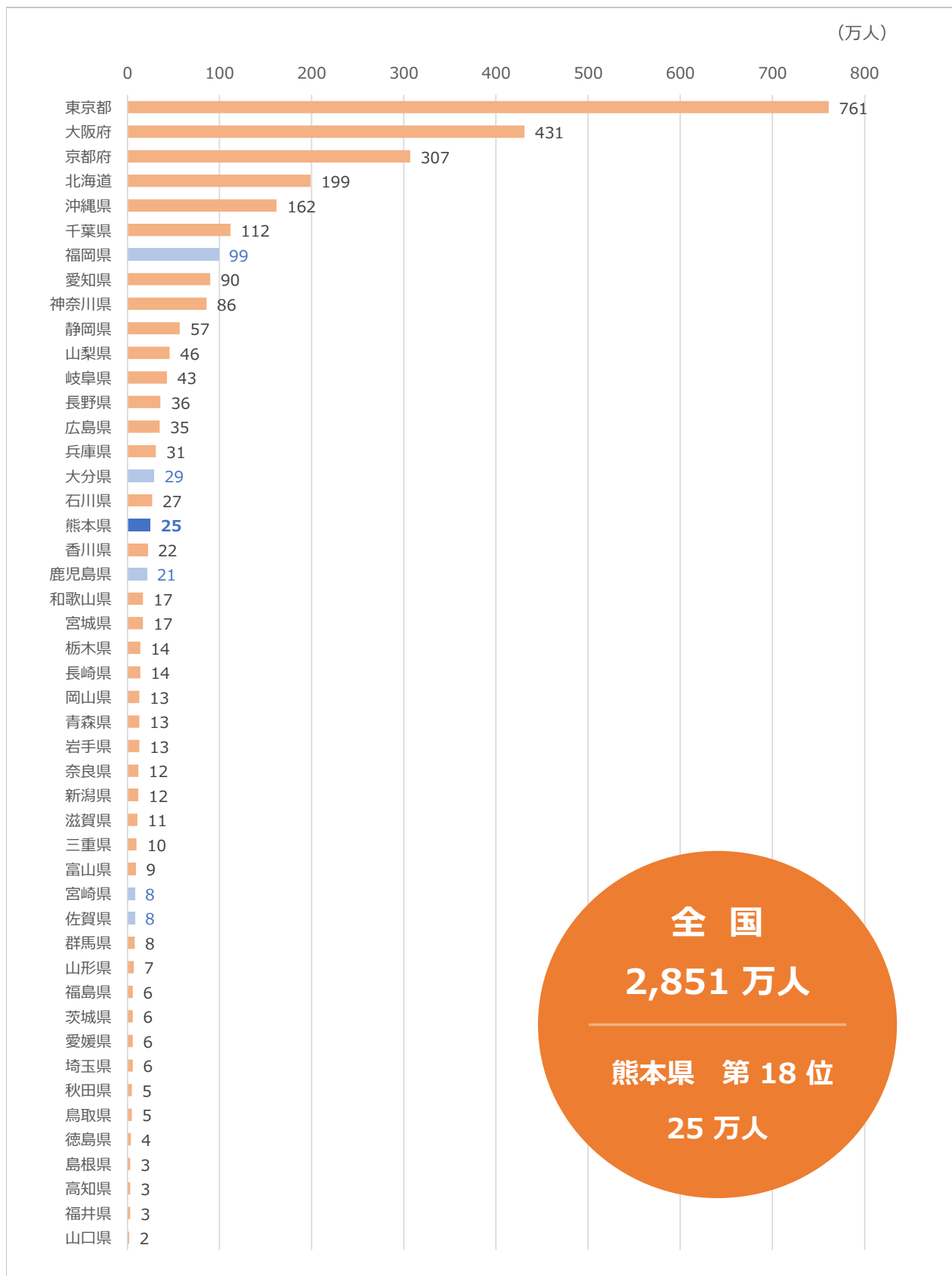
※熊本県および九州各県（沖縄県を除く）は強調色を採用



2019年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（熊本県全体）

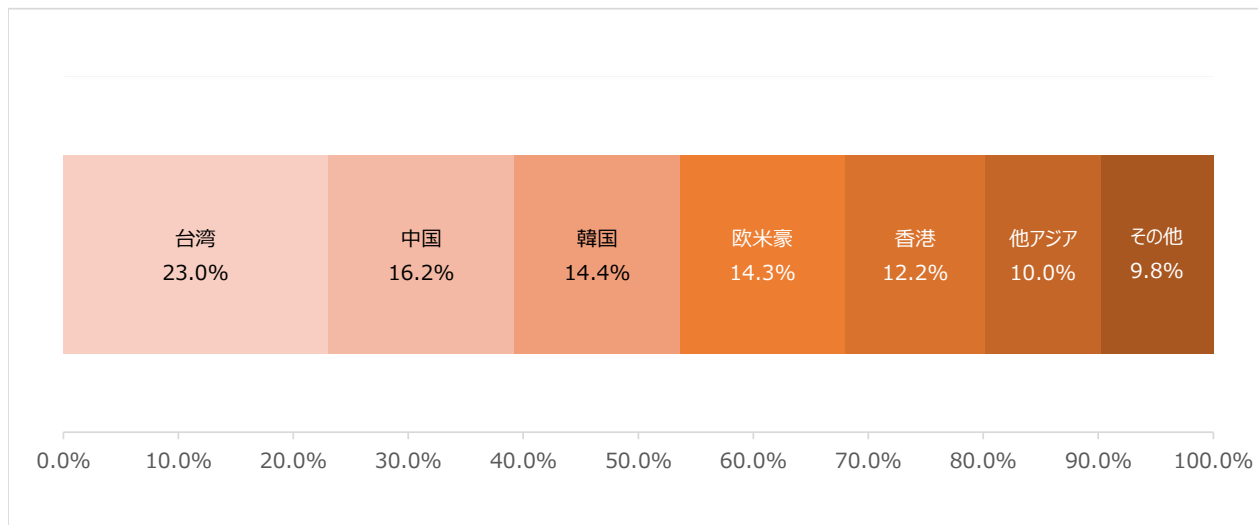
③ 外国人延べ宿泊者数

※熊本県および九州各県（沖縄県を除く）は強調色を採用



2019年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（熊本県全体）

7. 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数構成比



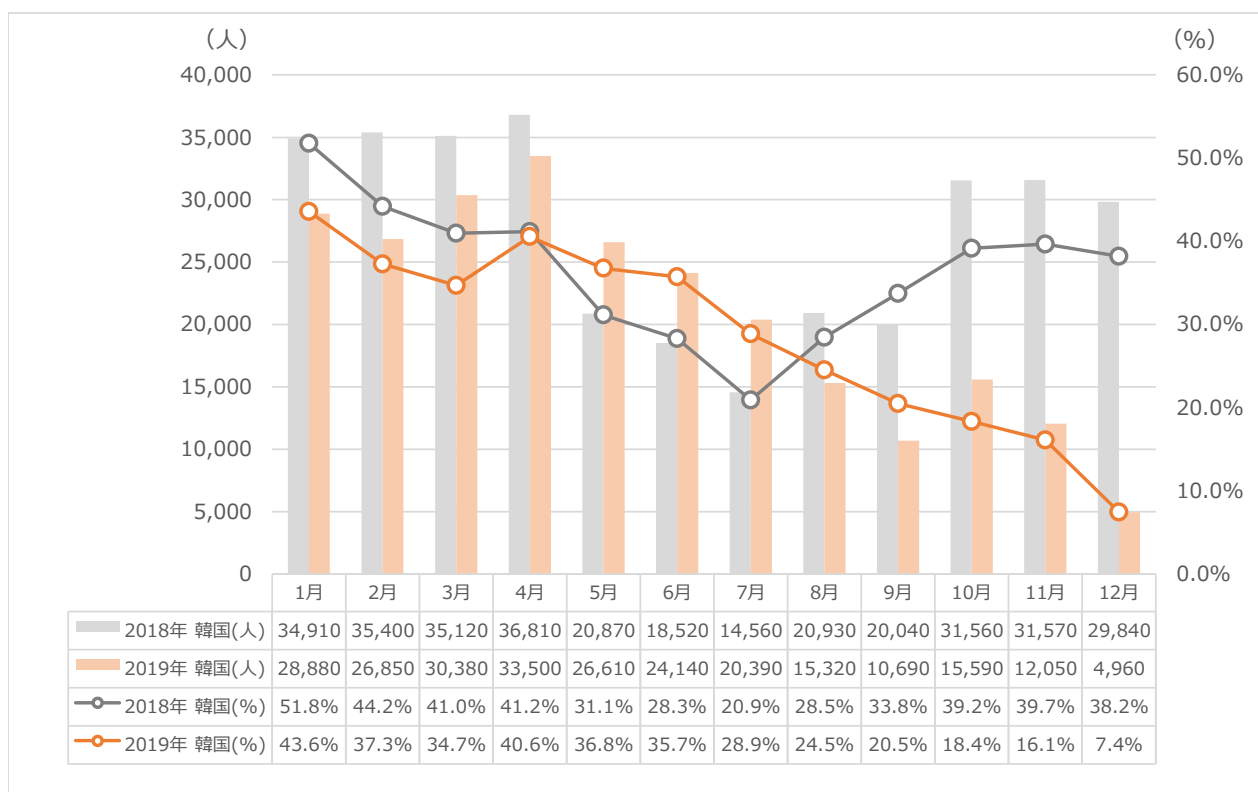
2019年4Qの国籍（出身地）割合は、「台湾」が「23.0%」で最も多く、次いで「中国」が「16.2%」、「韓国」が「14.4%」と続きました。

欧米豪 : アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペイン
 他アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、インド、インドネシア、ベトナム、フィリピン
 その他 : 韓国、中国、香港、台湾、欧米豪、他アジア に該当しない国籍（出身地）

8. 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数・割合【従業員数10人以上の施設に対する調査から作成】

① 韓国

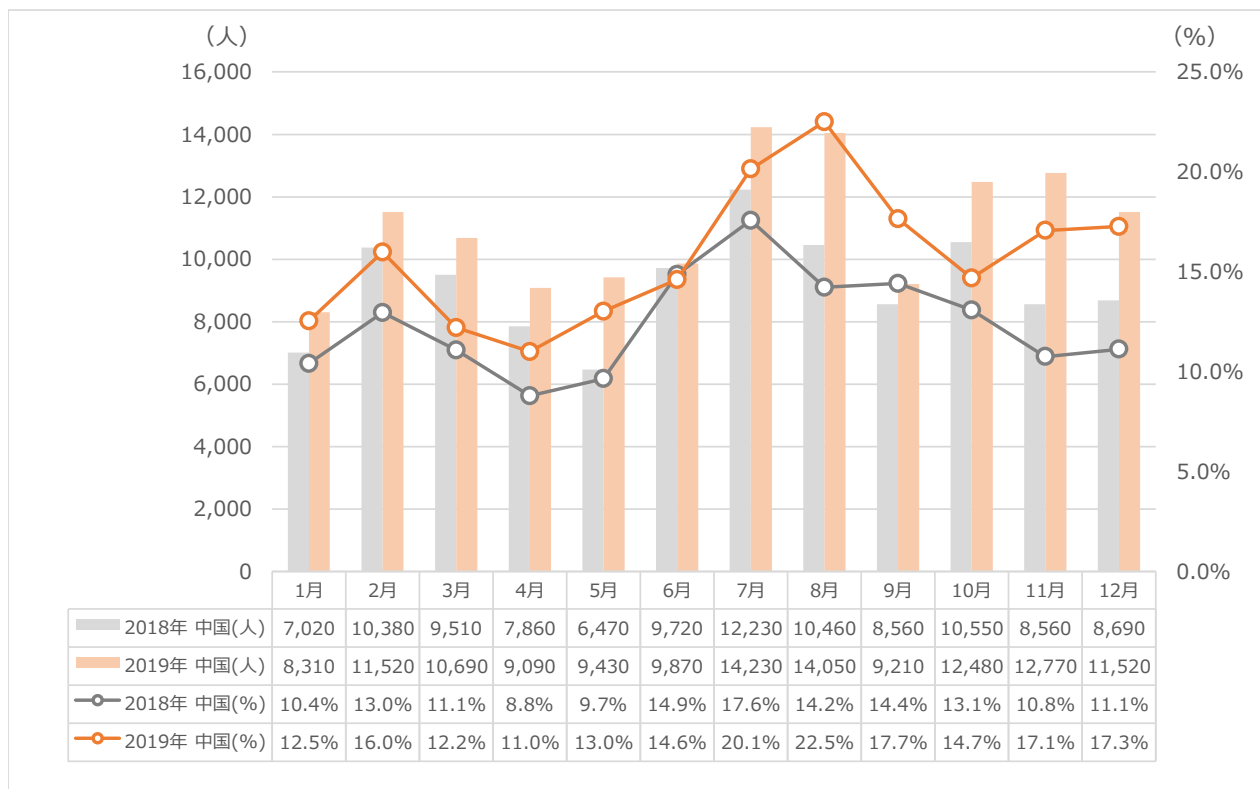
※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合



2019年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（熊本県全体）

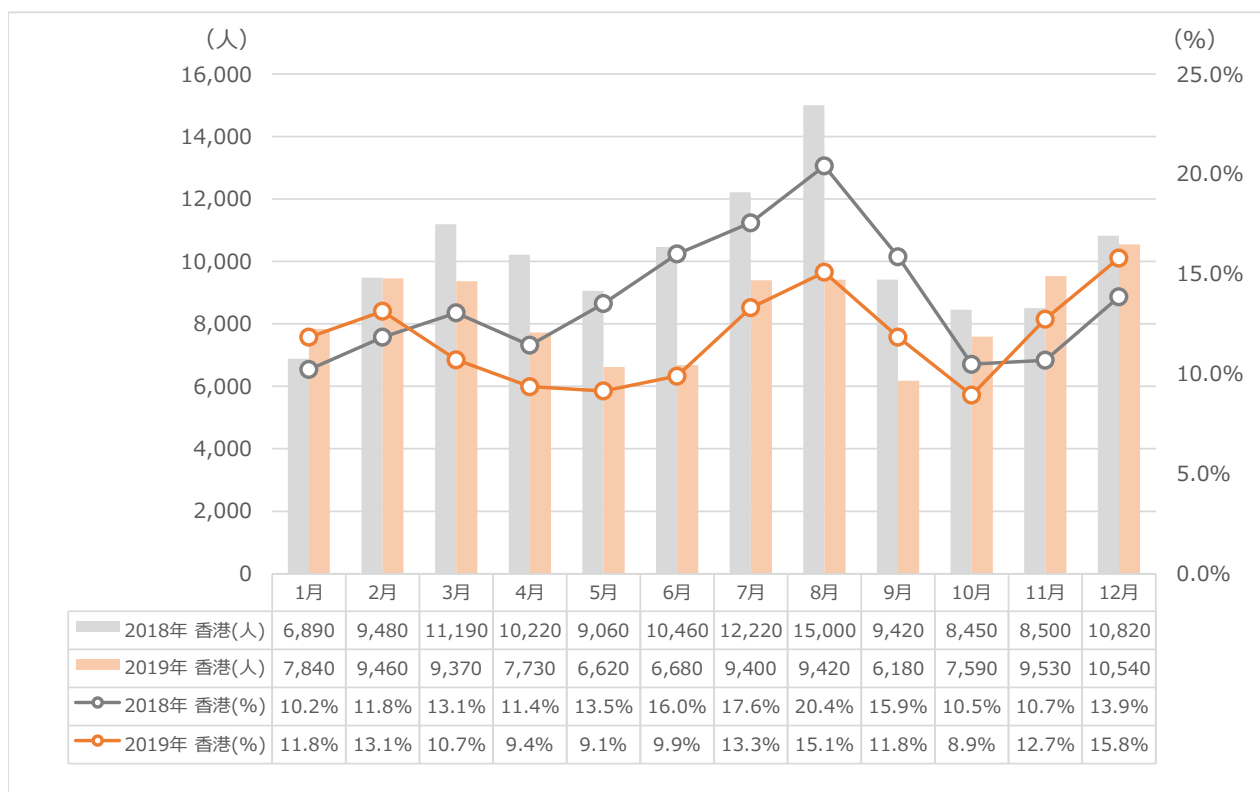
② 中国

※人=延べ宿泊者数、%=国籍割合



③ 香港

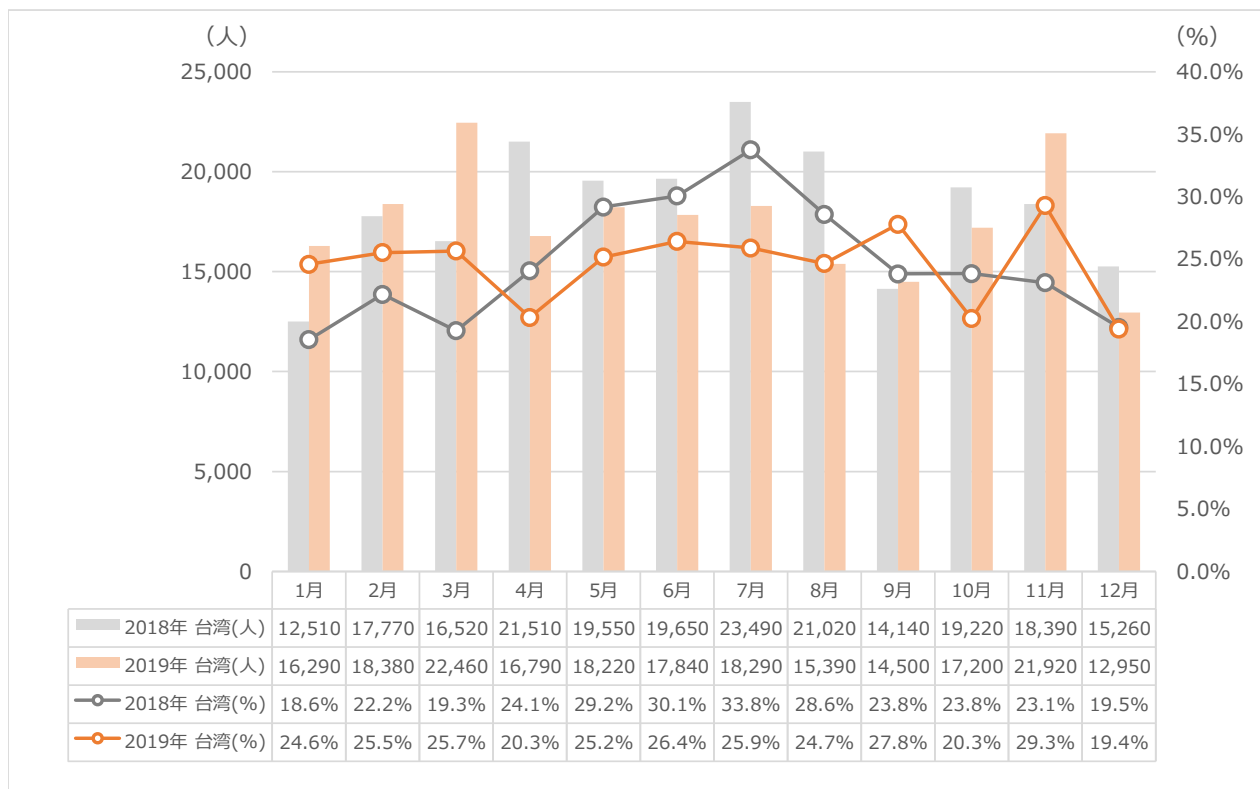
※人=延べ宿泊者数、%=国籍割合



2019年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（熊本県全体）

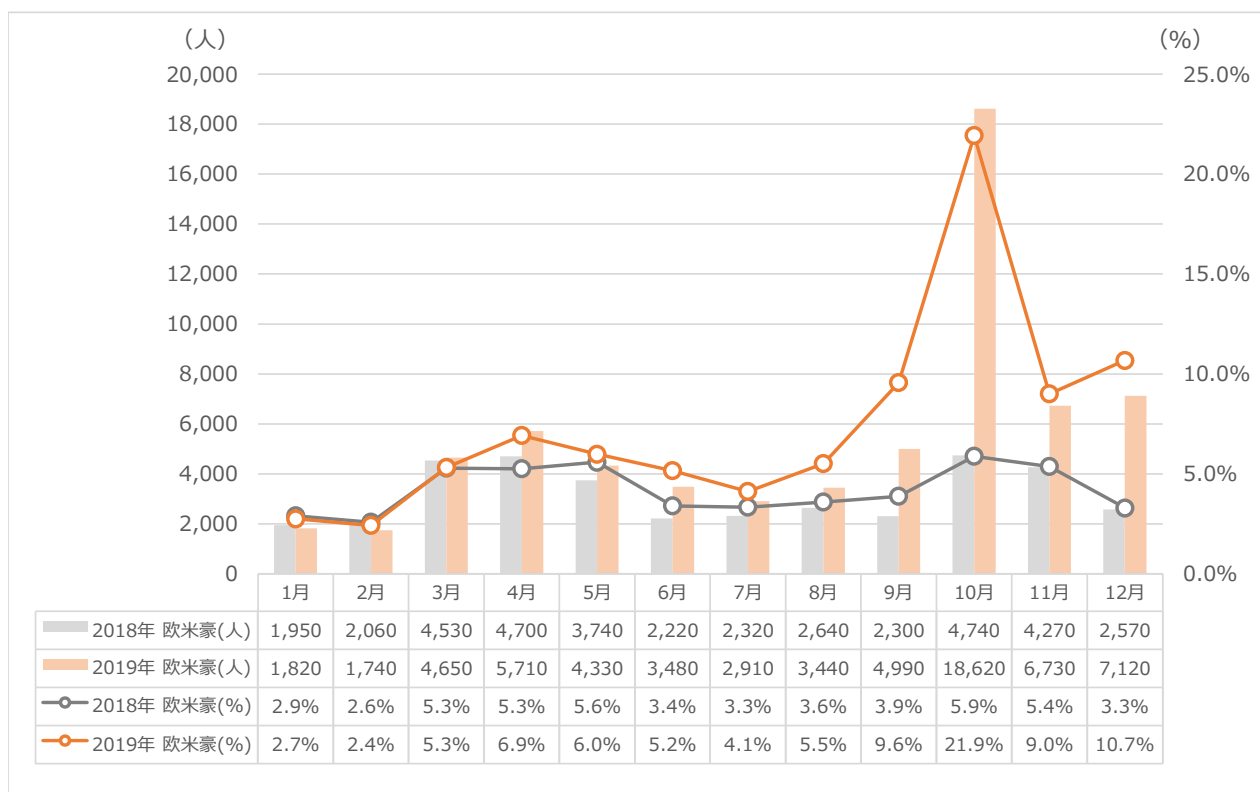
④ 台湾

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合



⑤ 欧米豪 … アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペイン

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合

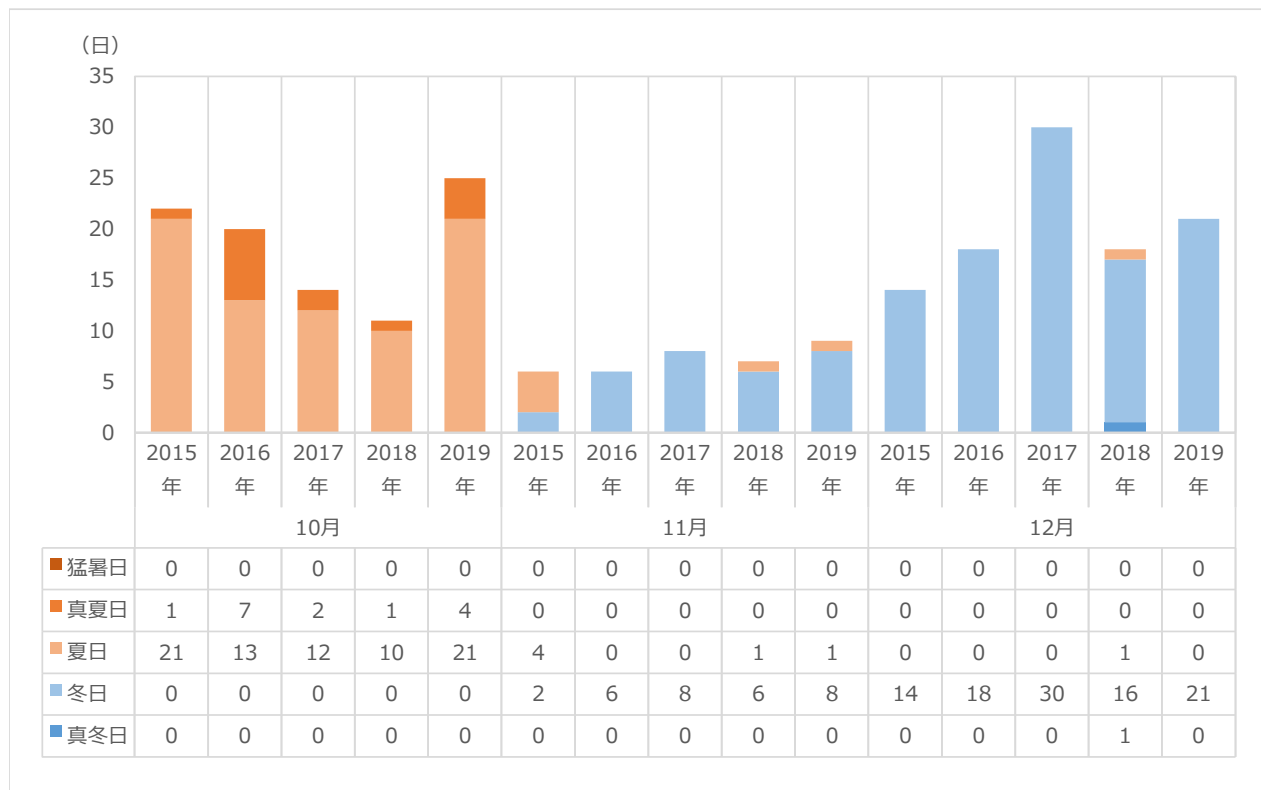


2019年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（熊本県全体）

9. 気象情報

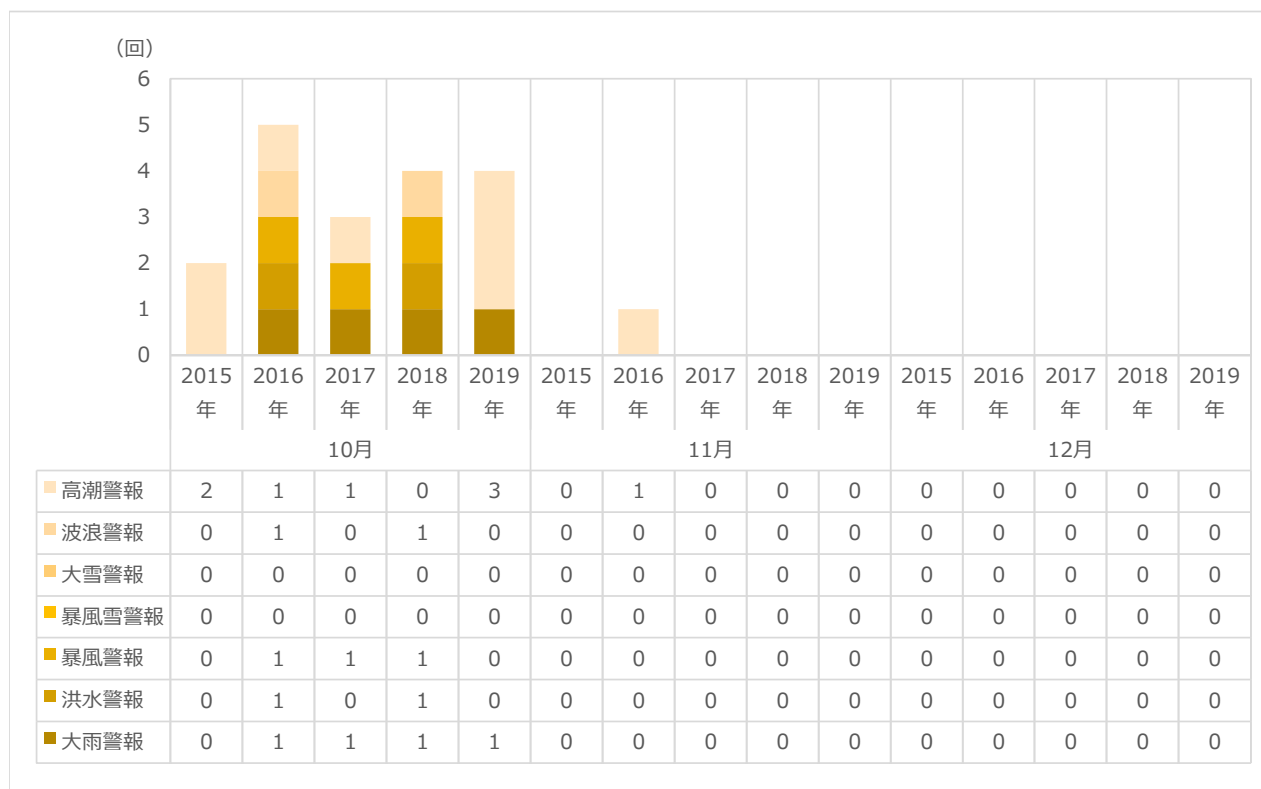
① 真冬日・冬日、夏日・真夏日・猛暑日（観測日数）

※県内11地域の最多観測日数



② 警報発令数

※県内11地域の最多発令数



2019年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（熊本県全体）

10. 地域のトピックス、観光シーズンの動向など [特記事項がない場合は空欄]

▽ 地域のトピックス ▽

- ・ラグビーワールドカップ2019開催（9/20-11/2）、熊本県民総合運動公園陸上競技場ではフランス・トンガ戦（10/6）、ウェールズ・ウルグアイ戦（10/13）の予選プール2試合を開催
- ・2019年世界女子ハンドボール選手権開催（11/30-12/15）、メイン会場のパークドーム熊本のほか、熊本市、八代市、山鹿市の計5会場で開催
- ・「ワンピース麦わらの一味」像が除幕（益城町：12/7、阿蘇市：12/8）
- ・エアソウル・ティーウェイ航空、熊本・ソウル線の運休期間を延長
- ・大雨警報の発令は10/18に宇城市で発令された1回のみ
- ・熊本県の天候は、10月は高温、11月は多照、12月は高温、多雨であった
- ・台風19号が東日本に上陸、関東・東北で甚大な被害
- ・天皇陛下の即位礼正殿の儀（10/22）
- ・首里城の正殿含む大部分が焼失（10/31）
- ・ローマ教皇が38年ぶり来日（11/23-26）

▽ 観光シーズンの動向 ▽

ラグビーワールドカップの試合日前後（10/4-14）は熊本市をはじめ、県内複数地域で宿泊者が増加しました。

女子ハンドボール世界選手権大会期間中（11/30-12/15）は、山鹿市、八代地域、菊池地域など一部地域で宿泊者が増加しました。

熊本県宿泊旅行統計調査について

1. 本調査は以下を調査結果として表章しています。

- (1) 延べ宿泊者数、発地別宿泊者数・割合、調査対象施設数、有効回答数・回答率、国籍（出身地）別宿泊者数・割合
観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の調査票情報の提供を受けて県内11の地域ごとに推計または集計した値
- (2) 気象情報
気象庁および一般財団法人気象業務支援センターが提供するオープンデータをもとに集計した値
- (3) 地域のトピックス
メディア（TVや新聞など）のデータベースから県内11の地域ごとに観光に関連する情報を収集したもの
- (4) 観光シーズンの動向
「DATASALAD」（公益財団法人九州経済調査協会）の宿泊稼働状況指数、「観光予報プラットフォーム」（観光予報プラットフォーム推進協議会）の宿泊実績から県内11の地域ごとに動向をまとめたもの

2. 推計方法は、標本調査結果を母集団に拡大する「ウェイトバック集計」により県独自で算出しています。

3. 調査結果の整合については以下に注意が必要です。

- (1) 本調査内の数値
端数処理（表記のひとつ下の位で四捨五入）により内訳とその合計に差異が生じることがあります。
国籍（出身地）別は従業者数10人以上の施設を対象とした調査であるため、その合計は外国人延べ宿泊者数と一致しません。
- (2) 他の同類・類似調査
調査ごとに仕様が異なるため同類・類似調査であっても結果に差異が生じ、その程度は大小さまざまになることが想定されます。
⇒ 仕様：調査の目的や手法、入手する情報やその時期など

* 本レポートの対象市町村は「県内全市町村」です。